

①基本目標

資料 4

基本目標1：正しくおいしく食べましょう！

(1) 栄養・食生活

◇行政の取り組み

達成状況 達成：○ 未達成×

課題1：ライフスタイルに合わせた正しい食習慣を身につける		令和5年度 (12月末時点)	令和5年度
①	多様な場所(バス、医療機関、コンビニエンスストア、商業施設等)・ICTの活用で、世代に応じた食に関する情報を発信する。	○	○
②	商工会や町にある企業と連携し、食に関する情報を発信する。	○	○
③	健診結果相談会において、ライフスタイルに合わせた食習慣に関する情報を発信する。	○	○
課題2：全世代において「食育」への関心を高める			
④	保健事業で、子育て世代の食育への関心を高める。	○	○
⑤	保育所や学校と連携し、子どもや保護者に食育に関する情報を伝える。	○	○
達成率		100%	100%

【令和5年度に取り組んだこと】

【課題1】

- <①> ●母子手帳アプリ「母子モ」を活用し、子どもの食情報を発信(離乳食情報、子どもの食事への対応についての情報、食育すごろく等)
●食育の日(毎月19日)に、SNSで精華町広報キャラクター京町セイカによる食情報を発信
- <②> ●食の健康づくり応援店登録店舗で「食」のポスターを掲示
●商業施設でフリーフレット配架やポスター掲示による「食」の情報を発信
- <③> ●乳幼児健診や特定健診結果相談会、はつらつ相談、骨密度測定会で個別栄養相談を継続実施

【課題2】

- <④> ●マタニティフェアや乳幼児健診でライフステージに合わせたレシピの配布及び掲示の実施
- <⑤> ●精華中学校及び精華南中学校にて、カルシウム摂取をテーマにした食育授業を実施
★せいか365プロジェクト「せいか食育劇団もぐもぐ」による食育劇のYouTubeの配信の継続実施と、幼稚園・保育所での食育劇公演の再開支援
★精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)養成講座の開催 [あすなる会新規加入者6名]
★精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)による精華南中学校での調理実習の再開

【令和6年度の取組状況】

- SNSを活用した「食」に関する情報発信の実施
- 食の健康づくり応援店登録店舗の拡充
- 精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)の活動支援継続
- ☆骨密度測定会において個別指導の拡充(保健指導、65メートルによる体力測定、あすなる会レシピ配付ブースの設置)
- ☆庁内食育関係各課と連携し、「食」情報の配架場所の拡充
- ☆子育て支援センターの「食育講座」への実施協力
- ☆包括協定締結の京都府立大の研究事業に協力し、各種イベントで「食生活診断システム」を活用し食の啓発を実施

【R5年度】●：継続実施 ★再開・新規 【R6年度】○：継続実施 ☆：再開・新規

基本目標1：正しくおいしく食べましょう！

(2) 歯と口の健康

◇行政の取り組み

達成状況 達成：○ 未達成×

課題1：生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わうことができる		令和5年度 (12月末時点)	令和5年度
①	保健事業で歯科医師や歯科衛生士と連携して、歯科指導・情報提供・啓発を進める。	○	○
②	ホームページなどのICTを活用し、歯と口の健康に関する情報発信を行う。	○	○
③	働き盛り世代の節目年齢の歯周病健診について検討の場を持つ。	○	○
④	歯科医師会及び歯科衛生士と協議の場を持ち、健診を受けやすい環境づくりを行う。	○	○
⑤	イベントを活用して、働き盛り世代の歯と口の健康について啓発する。	○	○
⑥	オーラルフレイルに関する情報発信・啓発を進める。	○	○
⑦	学校と連携し、子どもの歯と口の健康課題について、共有を図る。	×	×
達成率		85.70%	85.70%

【令和5年度に取り組んだこと】

【課題1】

- <①> ★2歳4か月児健診にて歯科集団指導を再開
 ★せいか祭りにて「歯の広場」を再開
 ●親子健康手帳交付時に歯のケアの説明と歯科健診の受診を勧奨
 ●後期高齢者歯科健診を継続実施し、オーラルフレイルについて啓発
 ●歯科講演会を開催し、予防歯科(日常のケア、定期健診の必要性)について啓発
- <②> ●ホームページでオーラルフレイルについて啓発
 ★母子手帳アプリ「母子モ」にて、歯科講演会やせいか祭り「歯の広場」の実施について啓発
- <③> ★働き盛り世代を対象とした歯周病検診の実施に向けて歯科医師会と協議
- <④> ●後期高齢者歯科健診を節目年齢(年度末年齢76歳)とオーラルフレイルのハイリスク者を対象に実施[受診者数R4:63人、R5:62人]
- <⑤> ●特定健診結果相談会で、歯科の個別指導を実施
 ★せいか祭りにて「歯の広場」を再開し、歯周病やオーラルフレイル等について啓発
- <⑥> ★「健康・スポーツ交流フェスティバル」や広報誌等でオーラルフレイル予防について啓発

【令和6年度の取組状況】

- ☆節目年齢(20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳)に対して、歯周病検診を実施
- ☆高齢福祉課と連携し、「ますます元気教室」を開催し、オーラルフレイルについて指導実施
- 後期高齢者歯科健診を節目年齢とオーラルフレイルのハイリスク者を対象に実施
- ☆オーラルフレイル予防についての啓発場所の拡充
- 「マタニティフェア」等の母子保健事業で歯科について啓発
- 歯科講演会や「歯の広場」等を保育所や各事業で周知
- 特定健診結果相談会においてライフステージに合わせた歯科指導の実施
- 歯科講演会や「歯の広場」の実施

【R5年度】●：継続実施 ★再開・新規 【R6年度】○：継続実施 ☆：再開・新規

基本目標2:楽しく身体を動かそう!

(1)運動・身体活動

◇行政の取り組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:子どもが身体を使う楽しさを身につける		令和5年度 (12月末時点)	令和5年度
①	コロナ禍の影響も踏まえ、子どもの運動不足解消の取組を実施する。	○	○
②	ホームページや講演会等で子どもの運動・子どものテレビ・ゲーム・スマートフォン等の利用について取り上げる。	○	○
課題2:みんなが自分にあった運動を実践する			
③	いちご体操を啓発し、町民の認知度を高める。	○	○
④	保健事業で、身体を動かす楽しさ・意義を広める。	○	○
⑤	親子で参加できる運動イベントを実施する。	○	○
課題3:運動に取り組みやすい環境づくりをする			
⑥	セイカ歩数計アプリの内容を充実し、無関心層へアプローチをする。	○	○
⑦	他課や教育機関と連携を強化し、運動に取り組みやすい環境整備を行う。	○	○
達成率		100%	100%

【令和5年度に取り組んだこと】

【課題1】

<①> ★精華町スポーツ協会と共催で「健康・スポーツ交流フェスティバル」の開催(R元年以来2回目)

<②> ★「家族の健康カレンダー」に子どもの運動等に関するクイズを掲載

【課題2】

<③> ★せいか365プロジェクト「いちご☆体操プロジェクト」による幼稚園・保育所での公演活動の再開

★町ホームページにいちご体操動画を掲載

★せいか365職員運動推進部会でいちご体操動画を作成し、町ホームページやSNSで配信

<④> ●健康づくり介護予防サポーター「すてき65メイト」と連携し、がん検診や特定健診結果相談会、せいか365イベント等で体力測定を実施

●特定健診結果相談会や健康教室、健康講演会等で生活習慣病予防の取組として身体活動・運動について啓発

●「歩く」をテーマにした健康講演会の実施

<⑤> ★精華町スポーツ協会と共催で「健康・スポーツ交流フェスティバル」の実施(R元年以来4年ぶりの実施)

●「親子で楽しもう!せいかお宝発見わくわく体験」の開催

●せいか365プロジェクト「わくわく健康里山の会」や「Let's DIY」の木工作体験などのイベントで身体活動を増やす企画を実施

【課題3】

<⑥> ★セイカ歩数計アプリの機能追加(歩数ランキング機能と健康ポイント機能の追加)。[健康ポイントアプリ登録者数:1178人]

<⑦> ●特定健診結果相談会やはつらつ相談で「体操の居場所」や介護予防講座(高齢福祉課主催)について情報提供

【令和6年度の取組状況】

☆同志社大学と連携し、歩道にシールを貼付しウォーキングコースを設定し、歩行増加につなげる取組を実施

☆精華町ふるさと案内人の会と共催で、親子で参加できるウォーキングイベントを実施

☆せいか365プロジェクト等、住民団体による運動イベントの開催支援

☆母子保健事業等において、いちご体操を啓発

○「歩く」をテーマにした講演会の実施

○精華町スポーツ協会と共催で「健康・スポーツ交流フェスティバル」の開催

○「親子で楽しもう!せいかお宝発見わくわく体験」の開催(3月予定)

○せいか祭りで「せいか365スタンプラリー」の開催(11月17日予定)

○せいか365プロジェクト「いちご☆体操プロジェクト」による町内保育所及び幼稚園公演の実施支援

○保健事業やイベントにおいて住民団体と連携した運動啓発の実施

○セイカ歩数計アプリの登録勧奨の継続

【R5年度】●:継続実施 ★再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標3:みんなでニコニコ健康生活!

(1)生活習慣病・循環器疾患・がん

◇行政の取り組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:望ましい生活習慣を身につける		令和5年度 (12月末時点)	令和5年度
①	保健事業やイベントの中で、ライフステージに応じた望ましい生活習慣の啓発を強化していく。	○	○
②	SNSなどのICTを活用し、情報発信の方法を充実させる。	○	○
③	商業施設等に啓発の場を拡充する。	○	○
④	子どもを対象にした生活習慣確立のための啓発を強化していく。	○	○
⑤	子どもの生活習慣の課題や対策について、小中学校の養護教員と情報の共有・協議の場を持つ。	×	×
課題2:健診を活用した健康づくりを推進する			
⑥	40歳未満の節目年齢を対象とした健診の実施に向けて取り組む。	×	×
⑦	医療機関や多職種・せいか365プロジェクトなど、関係機関・団体との連携を強化しながら健康づくりに取り組む。	○	○
⑧	健(検)診や受診後の保健指導の場を充実させる。	○	○
⑨	申込や受診・利用方法等についての情報発信を工夫し、健(検)診等を受けやすい環境づくりを進める。	○	○
達成率		77.7%	77.7%

【令和5年度に取り組んだこと】

【課題1】

- <①> ★骨密度測定会で20歳以上の女性に生活習慣についての保健指導を実施
- <②> ★特定健診・がん検診の受診勧奨を町LINEにて実施
- <③> ●商業施設で健康づくり情報コーナーを設置し、チラシを掲示及び配架
- <④> ●町内ウォーキング団体と連携し「親子で楽しもう!せいかお宝発見・わくわく体験」を実施 [参加者:500組]
★せいか365プロジェクト「せいか食育劇団もぐもぐ」による幼稚園・保育所への食育劇公演を再開
●母子手帳アプリ「母子モ」や町ホームページで、望ましい生活習慣について情報発信
- <⑤> ●小中学校の養護教諭と情報共有・協議を定例で実施

【課題2】

- <⑦> ●糖尿病重症化予防の対象者に対して、主治医と連携し、保健指導を実施
★特定健診結果相談会で地域包括支援センターのブースを設置し、相談を再開
- <⑧> ★特定健診の集団会場での実施や巡回がん検診、人権センターでの健(検)診を再開
★集団結果相談会の再開と、個別結果相談会の実施場所・回数の拡充
★特定健康診査の実施医療機関の拡充のための調整を実施
●乳幼児健診において保健指導や歯科指導、栄養指導の実施と、望ましい生活習慣についてのリーフレットを配布
- <⑨> ★特定保健指導のアンケートにおいて、インターネットを活用した回答の導入
●母子手帳アプリ「母子モ」にて女性がん検診・各種健(検)診の情報を配信
●健(検)診未受診者を対象に、集団健(検)診を追加実施
●集団健(検)診の休日実施
●イベントや各保健事業にて健(検)診受診の啓発を実施

【令和6年度の取組状況】

- ☆胃がん検診において、胃内視鏡検診を開始(令和6年7月開始)
- ☆健康講演会でインターネット申込の実施と、妊婦への個別勧奨を実施
- ☆高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、高齢福祉課と連携し、「ますます元気教室」を開催し、保健指導とフレイル予防の啓発を実施
- ☆骨密度測定会で、健康づくり介護予防サポーター「すてき65メイト」や食生活改善推進員「あすなる会」と連携し、食情報の啓発を実施
- 住民団体を通じた特定健診の受診勧奨を継続実施 (せいか365プロジェクト、すてき65メイト等)
- 健(検)診未受診者を対象に再受診の機会の設定 (追加健(検)診1月実施予定)
- 結果相談会の実施場所や時間の拡充

【R5年度】●:継続実施 ★再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標3:みんなでニコニコ健康生活!

(2)たばこ・アルコール

◇行政の取り組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:喫煙率を低下させる		令和5年度 (12月末時点)	令和5年度
①	受動喫煙防止に向けて、庁舎内での協議を推進する。	○	○
②	未成年者の喫煙防止に向けて、小中学校の養護教員と情報の共有・協議の場を持つ。	×	×
③	妊婦や子育て世代、20歳未満の喫煙者をなくすため、対象者に合った啓発を強化する。	○	○
④	従来の方法に加え、ICTやイベントを活用し、禁煙や受動喫煙防止の啓発に努める。	○	○
課題2:適切なお酒とのつきあい方が理解できる			
⑤	飲酒の機会が増加する時期やアルコール関連問題啓発週間など時期に応じた飲酒に関する啓発の強化を進める。	○	○
⑥	従来の方法に加え、ICTやイベントを活用しながら、適正飲酒量の周知に努める。	○	○
⑦	妊婦や子育て世代、20歳未満の飲酒者をなくすため、対象者に合った啓発を行う。	○	○
達成率		85.71%	85.71%

【令和5年度に取り組んだこと】

【課題1】

- <①> ★せいか365職員運動推進部会で庁舎内職員休憩室等に禁煙啓発ポスターを掲示
- <③> ●妊娠届出時や新生児訪問、乳幼児健診等で喫煙している保護者に対して禁煙指導を実施
- <④> ●ホームページに禁煙・飲酒情報を掲載
 - ★母子手帳アプリ「母子モ」を活用し、妊産婦や子育て世帯に向けて禁煙情報を配信
 - ★せいか祭りで、薬剤師会と連携し禁煙の啓発を実施
 - 成人健(検)診や特定健診結果相談会において、禁煙に関するポスター掲示と必要者に禁煙について保健指導を実施

【課題2】

- <⑤> ●アルコール関連問題啓発習慣(11月10日～16日)に庁舎内や保健センターにポスター掲示
- <⑥> ●成人健(検)診で適量飲酒や休刊日に関するポスター掲示と特定健診結果相談会にて必要者に保健指導を実施
- <⑦> ●妊娠届出時や新生児訪問、乳幼児健診時に必要者に適正飲酒に対する保健指導を実施

【令和6年度の取組状況】

- ☆母子手帳アプリ「母子モ」を活用し、妊産婦や子育て世帯に対する禁煙や適正飲酒について啓発を実施
- せいか365職員運動推進部会で禁煙及び適正飲酒についてのポスター掲示を実施
- ☆マタニティフェアで禁煙や飲酒についての情報の発信
- アルコール関連問題啓発週間に啓発ポスターの掲示
- 特定健診結果相談会にて、喫煙者や多量飲酒者に対し保健指導の実施

【R5年度】●:継続実施 ★再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標4:笑顔でいきいき過ごしましょう!

(1) 休養・こころの健康づくり

◇ 行政の取り組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:うつ病など、こころの病気を予防し、自分らしい生き方ができる		令和5年度 (12月末時点)	令和5年度
①	こころの病気・ひきこもり・不登校などについて、関係機関と連携していく。	○	○
②	「睡眠の日」などを活用し、こころの健康の啓発を進める。	○	○
③	働き盛り世代に向け、こころの健康に関する情報発信を行う。	○	○
④	保健事業で、元気増進軸を増やすことを強化し、運営する。	○	○
⑤	せいか365プロジェクトと連携し、保健事業に子育て世代の参加・参画を促していく。	○	○
課題2:楽しく安心して子育てができる			
⑥	子育て世代が集える居場所に関する情報提供を行う。	○	○
⑦	メール・SNS等を用いた相談など、相談方法を拡充させる。	○	○
⑧	町SNSなどの情報発信ツールを活用し、子育て世代に情報発信を行う。	○	○
⑨	産後ヘルパーの導入など、支援体制の整備を図る。	○	○
⑩	関係機関と連携し、地域で子どもや親を見守る環境をつくる。	○	○
⑪	母子健康包括支援センターの活用方法について、情報発信・周知を強化する。	○	○
達成率		100%	100%

【令和5年度に取り組んだこと】

【課題1】

- <①> ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、高齢福祉課や地域包括支援センターと連携し健康状態不明者への訪問を実施
- 個別ケースにおいて支援団体と連携して支援を実施
- 養護教諭との学習会・交流会にて不登校について情報共有を行った
- <③> ●がん検診や特定健診結果相談会にて「こころの相談室」など相談先について周知
- <④> ●各保健事業での仲間づくりの必要性について啓発し、つながりづくりの支援を実施
- <⑤> ●せいか365プロジェクト等の住民団体と連携し、「居場所」や「つながり」を意識した活動支援を実施

【課題2】

- <⑥> ★外国人妊産婦同士の交流の場を設定し、地域での仲間づくりを実施
- <⑦> ●母子保健事業においてメールを用いて相談対応を実施
- 母子手帳アプリ「母子モ」の外国語変換機能の周知・活用し、外国語家庭の支援を実施
- <⑧> ●母子手帳アプリ「母子モ」を活用し、子育てイベントの情報発信とアプリ機能追加による各世代へ発信
- ★SNSの精華町公式アカウントにて、母子手帳アプリ「母子モ」について周知
- <⑨> ●「産前産後ヘルパー派遣支援事業」「産科受診等支援事業」、母子手帳アプリ「母子モ」の機能追加を通して医療機関との連携強化
- <⑩> ●こころの病気を抱える人に対して、受診調整や福祉サービスの利用調整の実施
- ★町内中学校で、「いのちの授業」の実施 [R4:1校→R5:2校]
- ★マタニティフェアに主任児童委員コーナーを新設し、地域の支援者の周知と支援者間の連携を図った
- <⑪> ★母子健康包括支援センター運営検討委員会の実施回数を拡充し、関係機関同士の顔の見える関係づくりや連携強化を図った

【令和6年度の取組状況】

- 保健事業・個別支援の継続と、健康教室等での仲間づくりの支援の継続
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業における、健康状態不明者への訪問の継続
- ☆1か月児健康診査受診にかかる公費負担の導入による医療機関との連携強化
- ☆母子包括支援センター運営検討委員会を通じて、関係機関の拡充を図り、連携を強化
- 母子健康包括支援センター運営検討委員会やマタニティフェアを活用し、ネットワークを強化

【R5年度】●:継続実施 ★再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

基本目標4:笑顔でいきいき過ごしましょう!

(2)生きがい・ふれあい・社会参加

◇行政の取組み

達成状況 達成:○ 未達成×

課題1:社会の中で自分らしい力を発揮できる		令和5年度 (12月末時点)	令和5年度
①	せいか365プロジェクトの周知や市内連携を進め、せいか365プロジェクトの地域での活躍の場の拡充を図る。	○	○
②	せいか365プロジェクトやせいか365プロジェクトネットワーク会議の位置づけを明確にし、より活動に参加・参画しやすいように、活動・ルールなどのしくみづくりを行う。	○	○
③	保健事業で世代に合わせた地域活動の周知を行う。	○	○
達成率		100%	100%

【令和5年度に取り組んだこと】

【課題1】

- <①> ★せいか365プロジェクト8団体の活動再開支援
 - 保健事業でせいか365プロジェクトのポスターを掲示して啓発
 - 健康づくり団体(せいか365プロジェクト3団体・精華町スポーツ協会・精華町ふるさと案内人の会)と「親子で楽しもう!せいかお宝発見・わくわく体験」を協働実施
 - ★せいか365プロジェクト「Let'DIY」が、活動場所を拡充し、近隣住民を対象にイベントを実施
 - 「家族の健康カレンダー」や「文化・スポーツ情報」に、せいか365プロジェクトについて掲載
- <②> ★「家族の健康カレンダー」にせいか365プロジェクトの活動における与件について掲載
 - せいか365プロジェクトネットワーク会議開催支援を継続
- <③> ★保健事業での掲示や中学校の保護者向けに「精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)会員養成講座」について啓発
 - 成人保健事業で、せいか365プロジェクトについて周知 [参画者R4:80人→R5:92人]
 - ★母子手帳アプリ「母子モ」で、食育イベント(「男性のための料理教室」)や、子育てサークル一覧を掲載
 - ★「マタニティフェア」に主任児童委員が参画し、子育て世代へ地域の相談者について周知
 - 保健センターや「マタニティフェア」で精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)のレシピを配架し、活動を周知
 - ★成人保健事業にて、高齢福祉課と連携し、地域の「体操の居場所」を啓発

【令和6年度の取組状況】

- せいか365プロジェクトの活動支援の継続
- 成人保健事業で、せいか365プロジェクトや「体操の居場所」について周知
- ☆せいか365プロジェクト8プロジェクトの活動報告を定期的に町ホームページに掲載(再開)
- ☆せいか365プロジェクト「Let'DIY」が、小学生を対象に木イベントを実施
- ☆町ホームページで公共的活動団体紹介ページに掲載(予定)
- ☆骨密度測定会で、健康づくり介護予防サポーター「すてき65メイト」や精華町食生活改善推進員協議会(あすなる会)と連携して事業を実施

【R5年度】●:継続実施 ★再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規

②各基本目標に共通した取り組み

<p>【令和5年度に取り組んだこと】 (くみづくり)</p>	<p>(1)庁舎内各課との連携・協働 <せいか365職員度運動推進部会の取組> ★禁煙のポスターを作成し、職員向けに禁煙について啓発 ★いちご体操の動画を作成し、町SNSで配信 ★セイカ歩数計アプリを活用したウォークイベントの開催</p> <p>(2)関係機関・地域団体・企業などとの連携・協働 ★せいか祭りやせいか健康・スポーツ交流フェスティバル等でせいか365健康応援団による健康チェックを実施 ★せいか365健康ポイントのアプリ化を図り、利用しやすい整備を図った ★せいか365健康ポイント事業協賛店の増加 [R4:48店舗→R5:49店舗]</p> <p>(3)住民との連携・協働 ★第8期食生活改善推進員(あすなる会員)養成講座を開催 ★マタニティフェアに主任児童委員が参画し、参加者と地域の支援者の顔の見える関係づくりを行った ●「親子で楽しもう！せいかお宝発見・わくわく体験」を健康づくり団体と協働実施</p> <p>(4)多様な専門家のネットワークづくり ★養護教諭との交流・学習会を定例で実施し、顔の見える関係づくりを行った ●母子健康包括支援センター運営検討委員会の実施回数を拡充し、関係機関との連携を強化</p> <p>(5)多様な活動団体の拠点について ★住民同士の繋がりから、せいか365プロジェクト「Let's DIY」の活動場所を拡充</p>
<p>(人づくり)</p>	<p>・せいか365活動やせいか365プロジェクトを活用して、行政職員、関係機関・団体構成員、住民の研修会やリーダー養成会を引き続き開催します。 ★職員の人材育成を目的とし「健康づくりと協働のまちづくりセミナー」を実施(令和6年1月26日・2月9日) ●食生活改善推進員養成講座を定期的に開催し、食に関する普及活動を実施する人材育成を行った</p>
<p>(プロジェクトづくり)</p>	<p>・せいか365プロジェクトネットワーク会議やせいか365プロジェクト全体での交流会を定期的に開催し、活動の活性化を図ります。 ・せいか365プロジェクト活動育成セミナーを定期的に開催し、プロジェクトの拡充を図ります。</p> <p>●健康教室「からだ軽やか塾」参加者にせいか365プロジェクトへの参画を促す情報提供を実施 ●せいか365プロジェクトネットワーク会議の開催支援 ●せいか365プロジェクトの交流の機会をもち、プロジェクト同士の交流・つながりを図った</p>
<p>【令和6年度の取組状況】</p> <p>○せいか365健康ポイント事業の協賛店及び食の応援店の拡充 ○庁舎内各課との連携協働を図るため、せいか365職員運動推進部会を通じた人材育成の実施 ○せいか365プロジェクトの活動やネットワーク会議の支援の継続 ○せいか365プロジェクトのホームページへの活動報告を定期掲載し、せいか365プロジェクトの活動の周知 ☆防災保健センターの活動支援室設置に向けたせいか365プロジェクトへのヒアリングの実施(予定) ☆同志社大学と連携し、歩道にシールを貼付し歩行増加につなげる取組を実施 ☆精華町ふるさと案内人の会とウォーキングイベントの協働実施 ☆京都府立大学の食診断システム改修のための研究への協力</p> <p>【R5年度】●:継続実施 ★:再開・新規 【R6年度】○:継続実施 ☆:再開・新規</p>	